

解剖学的 ACL 再建術 2015

史野 根生 (しの こんせい)

行岡病院 スポーツ整形外科, 大阪行岡医療大学

ACL が損傷すると, 保存的治療で機能的レベルに達する治癒が得られない。このため, ACL 再建術が施行される。本手術は非解剖学的に施行すると, 可動域と安定性の両立が困難となる。従って, 正確な解剖学的知識と手術手技が必要とされる。

本講演では, 解剖学的 ACL 再建術の科学的根拠, 実際, 問題点につき, 総括する。